

令和3年度 二宮町防災会議 会議録

日 時 令和3年7月9日（金）10時00分から11時30分
場 所 二宮町町民センター 2A クラブ室
出席者 委員24名中22名出席（別添委員名簿のとおり）
傍聴者 1名

1 開会（事務局）

2 会長あいさつ

- ・会長（町長）あいさつ

3 委嘱状交付

- ・任期満了及び各機関等における人事異動により、9名の委員に委嘱状交付
なお、新型コロナウイルス感染症対策のため、委嘱状の交付は机上配布で対応

4 議題

（1）二宮町地域防災計画について（ハザードマップの改定を含む）

- ・事務局より資料1に沿って説明

《意見・要望》

委員A：7月3日の大雨について、どこの避難所が開設しているか、またホームページには通行止めの情報など一部掲載されているが、リアルタイムな情報を多くの方にわかりやすく得られるように掲載、更新をしてほしい。あと発災後、数日間はホームページに掲載されていると良いと思う。

（2）令和3年度二宮町総合防災訓練について

- ・事務局より、資料2に沿って説明
- ・二宮町地区長連絡協議会会長より、地域の自主防災組織の取り組みについて説明

《意見・要望》

委員A：令和2年度総合防災訓練を踏まえ、避難所運営時のコロナ対策はどうだったか。

事務局：以前の反省から風水害の際は、地域の集会所なども避難所として活用したらどうかなどの声が地域からあり、夜中でもあったため、地域の防災コミュニティセンターを開設した。避難者が多くなれば小学校の体育館の開設も検討していたが、避難者の多い場所でも11名であり、家族ごとに各部屋に収容できたので問題なかった。コロナ対策としてはマニュアルどおり受付で熱を測り、健康チェックシートへの記入を27名全員実施した。

委員 A：災害時の避難所対応について、町民により安心感を持たせるために
町として広報したら良いと思う

事務局：今後検討していく

委員 A：今年度の総合防災訓練で、津波避難訓練を消防機関が実施することになっているが、東日本大震災の際に、避難誘導で多くの消防団員が亡くなったことから、現在では避難することを優先に指導している。例えば消防団員が避難していることで町民も避難することにつながるなど、訓練と実際の方針で相違があるため、別の機会で相談できたらと思う。

事務局：今後調整を図っていく。

(3) その他

- ・東京電力パワーグリッド(株)、東日本旅客鉄道(株)、神奈川中央交通(株)、中日本高速道路(株)、東日本電信電話(株)、小田原ガス(株)及び陸上自衛隊の各委員から、最近の防災対策における取組や変更点等について、報告が行われた

5 閉会

以上